



水陸両用バス「TOKYO NO KABA」



富士急行株式会社

証券コード：9010

第117期 株主通信

2017年4月1日 ▶ 2018年3月31日

世界初「パディントン ベア™」のテーマパーク さがみ湖リゾート プレジャーフォレストに7月開業



© P&Co. Ltd. 2018

CONTENTS

ごあいさつ	1
FUJI-Q TOPICS (Year In Review)	2
FUJI-Q News	4
・新規施設オープン	
・富士急グループ[2018-2020年度]中期経営計画	
事業別概況	10
連結・単独財務諸表	12
会社概況／株式情報	14
単元未満株式の買取・買増制度のご案内	15
株主優待のご案内	16



株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第117期におけるわが国経済は、好調な企業収益による雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移したものの、近隣諸国をはじめとする国際情勢の不確実性の高まりや、資源高、人手不足など先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは運輸、不動産、レジャー・サービス、その他の各事業にわたり積極的な営業活動と経営の効率化に努めてまいりました。その結果、当期営業収益は526億12百万円（対前期103.4%）、営業利益は52億93百万円（対前期108.9%）、経常利益は49億4百万円（対前期111.4%）、親会社株主に帰属する当期純利益は26億5千万円（対前期100.7%）となりました。

当期における各事業の具体的な取り組みは、10ページ以降に記載しておりますので、ご高覧くださいようお願い申し上げます。

今後の当社グループを取り巻く事業環境は、東京オリンピック・パラリンピック関連や生産性向上投資に支えられて設備投資の緩やかな回復が見込まれるものの、人手不足や燃料価格の動向、海外の政治・経済情勢の不確実性など、引き続き不透明な状況が続くものと考えられます。

こうした状況の中、第五次中期経営計画の初年度にあたる平成30年度におきましては、当社グループの強みである観光資源と交通事業を一体化した独自の融合価値を創出するとともに、地域との連携を更に深め、より多くのお客様に地域の魅力を幅広く提供してまいります。また、多様化するお客様のニーズに対応するため、先進技術の導入やキャッシュレス化なども進めてまいります。

運輸事業につきましては、鉄道事業では、JR東日本と連携した直通列車の運行等により利便性の向上を図るとともに、車両の更新、踏切支障報知装置の設置等の安全対策を行ってまいります。バス事業では、輸送力の強化やタイヤの見直しを図るとともに、運転士不足に対応した新たな運行形態の研究を進め、更なる安全対策の強化を図ってまいります。

不動産事業につきましては、山中湖畔別荘地・十里木高原別荘地において、引き続き新築建売別荘及び「リノベーション別荘」を安定的に供給し、積極的な営業展開を図ってまいります。

レジャー・サービス事業につきましては、「富士急ハイランド」において、富士山周遊客の多目的需要を取り込むため、飲食・物販施設の拡充や魅力あるエリアづくりを進め、アトラクションを中心とした遊園地から「立寄り・滞在フルライン型パーク」への転換を図ってまいります。「相模湖リゾート」においては、平成30年7月にイギリス生まれの人気キャラクター「パディントン ベア」の世界初となるテーマパーク「パディントン タウン」を新設するとともに、アウトドアと一体化した「体験型遊園地」を確立し、ブランド力を高めてまいります。アウトドア事業では、平成30年7月に富士山の大自然を五感で感じながら、エリアの魅力を楽しむことができるアウトドアリゾート「PICCA Fujiyama」を富士河口湖町に新設し、集客を図ってまいります。

深刻さを増す人手不足への対応は、当社にとっても重要な経営課題であり、IT技術を活用したデジタル化の推進、ワークスタイルの変革、業務のアウトソーシングによる効率化等を進め、生産性の向上や働き方改革にも積極的に取り組んでまいります。

安全対策につきましては、引き続き「120%の安全」を最優先課題と位置づけ、徹底した安全管理に努めてまいります。

当社グループは、富士山エリアを世界一訪れたいリゾートエリアとするために、オリジナリティの高いハード、ソフトを生み出すとともに、地域社会への貢献、自然環境への配慮など企業の社会的責任を果たし、お客様に「夢・喜び・やすらぎ・快適・感動」を提供するアメニティビジネスのリーディングカンパニーを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月
代表取締役社長 堀内 光一郎

FUJI-Q TOPICS

当期のトピックス紹介

- カプセルホテル
「キャビン&ラウンジ ハイランドステーション イン」 オープン



- 初島アイランドリゾート グランピングコテージ
「アジアリゾート ヴィラ」 オープン



- 富士急ハイランド
「ド・ドドンパ」 オープン



- 富士五湖定期観光バス
「いいとこどり富士山号」 運行開始



- 豪華貸切バス
「GRAND BLEU RESORT」
運行開始



6月

7月

8月

5月

4月

- 「富士宮富士急ホテル」 全館リニューアルオープン



- 企業主導型保育所
「フジQキッズガーデン」 開所



3月

2月

1月

12月

11月

10月

9月

- 新「トーマスランド号」
運行開始



- 水陸両用バス
「TOKYO NO KABA」
運行開始



- 体験型イルミネーション
「さがみ湖イルミリオン」(600万球)
開幕



- さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト 新入園棟・売店
「プレジャーステーション」 オープン



- ホテルマウント富士 展望露天風呂
「はなれの湯」 オープン



- 遊園地ぐりんぱ 水陸両用アトラクション
「ビーバーフィーバー」 オープン



水陸両用 KABA

TOKYO NO KABA

2017年11月 運行開始

■お台場ドライブと東京湾クルージングが同時に楽しめる。

お台場エリアのビル群を走り抜けながら陸上走行したあと、「お台場海浜公園スロープ」から大きな水しぶきとともにレインボーブリッジに向かい海へダイブするアトラクションバスです。さらに水陸両用なので、一台で陸と海上の両方から、自然と都会の調和の美しさを満喫いただけます。

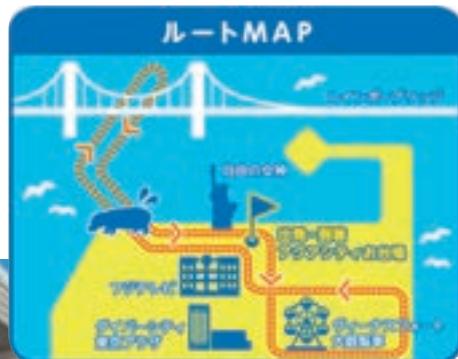
■高品質3Dサウンドによる臨場感あふれるアトラクションバス。

水陸両用バスとしては世界初（当社調べ）である「高品質3Dサウンド演出」を取り入れています。例えば、テレビ局の前を通るとき、車内に流れるのは撮影現場の活気あるやり取りや聴き覚えのあるニュース番組のオープニング音楽…。

3Dサウンドの生きた音を効果的に活用することで、車窓から見えている景色の中に自分も入り込んでいるかのような臨場感あふれる体験を、バスガイドの観光案内とともに楽しみいただけます。

■訪日外国人のお客様専用の充実の多言語音声ガイダンス。

訪日外国人のお客様には、英語、中国語、韓国語、タイ語、インドネシア語の5ヶ国語の観光案内を収録した多言語音声ガイダンスを無料でご利用いただけます。



アクアシティ
お台場1階から出発!



スプラッシュの瞬間は
大迫力!

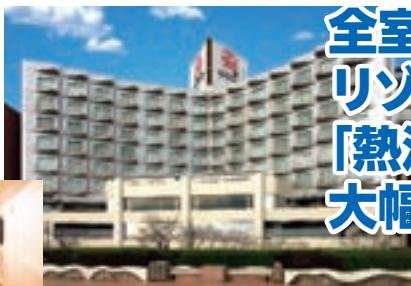


東京の潮風を感じながら
優雅にクルージング!

水陸両用バス [TOKYO NO KABA]について

運行概要

① 運行開始	平成29年11月27日(月)
② 発着場所	アクアシティお台場 (1階北側バス乗り場)
③ 入水場所	お台場海浜公園内のスロープ
④ ルート	出発地～陸上(お台場エリア) ～海上(台場)～終着地
⑤ 運行回数	7便/日 (夏期、混雑状況により増便あり)
⑥ 乗車時間	約45分 (陸上約25分、海上約20分)
⑦ 料金	大人3,500円 小人1,700円 乳幼児500円



全室オーシャンビューの リゾートホテル 「熱海シーサイド スパ&リゾート」が 大幅リニューアル



- 相模湾一望のビュッフェダイニング「OCEAN'S GIFT」
- ライトアップされたサンビーチを望む、さらに開放的な「露天風呂」に
- 女性に人気の「岩盤浴」を新設
- 「女性専用一人客室エリア」が新登場

3階 オーシャンズ ギフト 新レストラン「The Dining OCEAN'S GIFT」



眺望が自慢のレストランは、これまでの会席料理スタイルから、新鮮な海の幸を中心に80品目以上の和洋料理をビュッフェスタイルでお楽しみいただけるレストランへと生まれ変わりました。

2階 大浴場 露天風呂



源泉かけ流しの泉質が人気の「露天風呂」は、相模湾の大海原を眼前に望むことができる、より開放的な空間へと生まれ変わりました。

2階 岩盤浴



大浴場に隣接する、アジアンスパ&エステを中心としたリラクゼーションエリア内に、ご要望の多かった「岩盤浴」を新設しました。
新陳代謝の活性化や、美肌に効果のある5種類の石を用いて、くつろぎの時間を演出いたします。

女性専用一人客室エリア



ベッドとテーブル、イスだけを配したシンプルな個室10室からなる女性専用一人客室エリアを新設しました。
近年増加している「女性のひとり旅」にもってこいのお部屋で、お客様が安心してお過ごしいただけるよう、ICカードによるセキュリティシステムを導入しております。

世界初「パディントン ベア™」のテーマパーク さがみ湖リゾート プレジャーフォレストに7月開業

アウトドア複合リゾート「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」（神奈川県相模原市）に平成30年7月、イギリス生まれの人気キャラクター「パディントン ベア™」の世界初となるテーマパーク「パディントン



タウン」を開業いたします。

赤・青・黄の3色を中心に賑やかに彩られた「パディントン タウン」には、ミニコースターや迷路、トレインなどの小さなお子様でも楽しめる5種類のアトラクションとスナック・スイーツメニューを提供するカフェ、休憩スペースがあり、いたるところで様々な格好をしたパディントンに出会うことが出来る施設です。

さらなる客層の拡大を目指してこれまで同園のマスコットキャラクターであった「パディントン ベア™」をテーマに1、2歳の小さいお子様でも安心してお楽しみいただける施設を導入いたします。

世界初の「パディントン タウン」にどうぞご期待ください。

施設概要

名称	「パディントン タウン」(日本語表記) [Paddington Town] (英語表記)
構成要素	① 5種類のアトラクション (「ミニコースター」、「迷路」2種、「トレイン」、 「シューティングアトラクション」) ② 「スイーツ&スナック」カフェ ③ 休憩スペース
面積	4,420㎡
入園料	無料 (※ただし、プレジャーフォレストへの入園料は必要)

パディントン ベア™

パディントン ベア™はイギリスを代表する児童小説『くまのパディントン』から生まれたキャラクターです。物語の主人公は南米ペルーからひとりでイギリスにやってきた子グマ。この紳士な子グマが、ロンドンのパディントン駅でブラウン夫婦に出会い、パディントンと名付けられて家族として迎えられ、さまざまな騒動を巻き起こしながら街の人気者になっていく物語です。
2016年に日本で公開された映画『パディントン』は、世界中で320億円興行収入を挙げて大きな話題となり、2018年には続編映画『パディントン2』も日本で公開されました。
そして今年2018年は、パディントン ベア™誕生60周年にあたる記念の年でもあります。



富士山の大自然を五感で感じながら、
エリア一帯の魅力をくまなく楽しむ
アウトドアリゾート



PICA Fujiyama

2018年7月20日(金)
富士河口湖町(山梨県)に
オープン

「PICA Fujiyama」は、平成28年4月に取得した旧地方職員共済組合富士保養所「富士桜荘」の敷地を活用し事業展開を行うもので、PICAブランド10施設目となるアウトドアリゾートとして開業いたします。

バリエーションに富んだ4種の宿泊施設や地元の食材を活かした食事、魅力的なアクティビティなど、大自然を感じながら「気軽に」、「快適に」、上質で贅沢な時間をお過ごしいただけます。

■自然を感じる、4種の宿泊施設

「PICA Fujiyama」のために開発した、半円状のスタイリッシュなドームテント「アメージングドーム」(13棟)は、テントの一部にクリア素材を使用し、自然との一体感を感じる作りとなっております。

また、冷暖房・トイレ・バスルームを完備し、快適にアウトドアを満喫していただける、「コテージ・グランデ」(12棟)や「トレーラーコテージ」(14棟)、専用のリビングデッキを完備したテントサイト(11区画)、4種類全50区画の宿泊施設では、特別な道具をご用意いただくことなく、気軽に大好みのキャンパススタイルをお楽しみいただけます。

また、屋外には焚火専用スペースも完備、夜はゆったりとした時の流れと共に富士山麓の夜空もお楽しみ下さい。

■地元の食材を活かした食事

宿泊プランは全て富士山麓の食材を活かした食事がセットになっており、カウンター席を中心にレイアウトされたレストランでは、火をテーマとしたイタリアン、フレンチ料理にアウトドア要素を取り入れたフルコースを提供。

オープンキッチンにはチャコールグリルやピザ釜などを設置し、ライブ感溢れる演出でお食事をお楽しみいただけます。

■富士山の自然を満喫する豊富なアクティビティ

富士登山、樹海・洞窟トレッキングや、カヌー・フィッシングなどPICAリゾートが富士山エリアで手掛ける、魅力溢れる様々なアウトドアアクティビティや周辺施設のアクティビティを組み合わせ、富士山麓を存分に楽しんでいただける宿泊プランも用意。

■富士山の自然環境にも配慮

以前、地方職員共済組合の保養所として使用されてきた「富士桜荘」の敷地を活用。レストラン棟は黒川紀章氏が設計された建物をリノベーションしており、富士山麓の森林を新たに大規模開発する事なくPICAリゾートが培ってきたノウハウを活かし開業いたします。また、コテージには間伐材を使用したエコ燃料を使用する「ペレットストーブ」を設置し、環境にも配慮しております。



PICA Fujiyama施設概要

■オープン日 平成30年7月20日(金)

■敷地面積 50,000㎡

■施設概要 ●宿泊棟数

アメージングドーム(定員4名) 13棟
ラグジュアリー・コテージ(定員4名) 2棟
トレーラーコテージ(定員4名) 14棟
コテージ・スタンダード(定員6名) 10棟
テントサイト(定員6名) 11区画
計50区画(最大定員222名)

●設備

屋外: ガスBBQグリル・椅子・
テーブル

室内: ダイニングセット・冷暖房・
ペレットストーブ・寝具・
トイレ・ユニットバス・ミニ
キッチン・皿カトラリーセット

■レストラン
概要

火をテーマにした、イタリアン・フレンチ・BBQを融合させたコース料理を提供
席数: 47席(カウンター31席、テーブル16席)

■予約方法

PICAオンライン予約
<https://www.pica-resort.jp/>

富士急グループ「2018－2020年度」中期経営計画

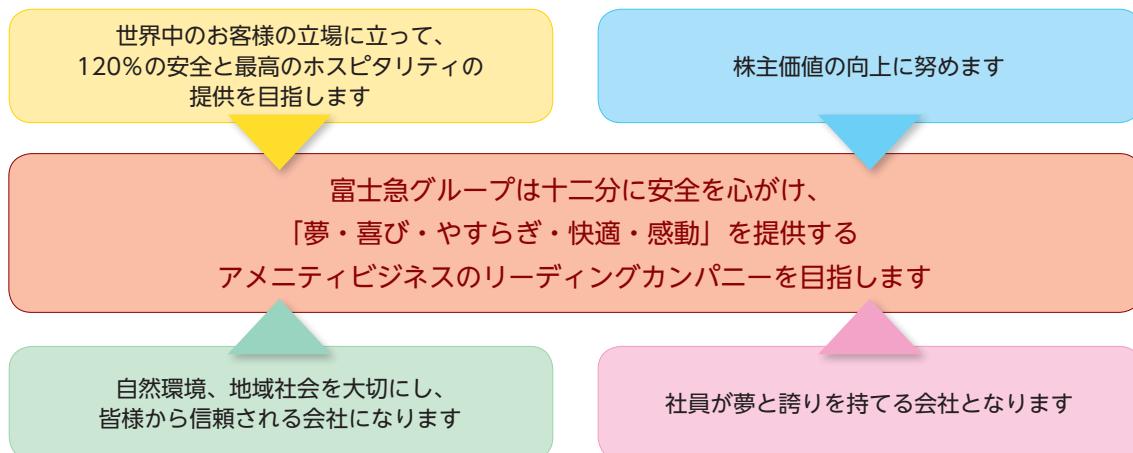
富士急行株式会社では、
経営理念「いつも「喜び・感動」」に基づき、さらなる企業価値の向上を目指し、
富士急グループ「2018－2020年度」中期経営計画を策定いたしました。
つきましては、経営戦略「Greater Mt.Fuji・Fusion戦略」を推進し、
アメニティビジネスのリーディングカンパニーを目指してまいります。

1. 経営方針

(1) 経営理念



(2) 経営ビジョン



2. 中長期的な経営戦略

「Greater Mt. Fuji・Fusion戦略」

「Greater Mt. Fuji」エリアにおいて、
経営資源のFusionによって、
国内外の幅広い需要を取り込む

戦略ストーリー

Fusion for 2000

地域の発展とともに新しい共通価値を創り出し、
富士山エリアにおける当社グループ利用者数2,000万人を目指す

「Real」×「Digital」

経営資源をデジタルテクノロジー、デジタルマーケティング、先端技術などのFusionによって高付加価値化を図る

Productivity

ヒト(組織、労働生産性)、モノ(資産効率)、カネ(財務戦略)の効率化によって、生産性の向上を図る

3. 目標とする経営指標

(1) 営業成績 (連結)

	2019年3月期～ 2021年3月期 【3ヵ年累計】(計画)	2016年3月期～ 2018年3月期 【3ヵ年累計】(実績)
営業収益	1,667億円	1,553億円
営業利益	183億円	156億円
経常利益	171億円	141億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	87億円	76億円

(2) 資産効率 (連結)

	2019年3月期～ 2021年3月期 【3ヵ年平均】(計画)	2016年3月期～ 2018年3月期 【3ヵ年平均】(実績)
ROA (総資産経常利益率)	5.6%以上	4.9%

(3) 有利子負債 (連結)

	2021年3月期 (計画)	2018年3月期 (実績)
有利子負債 (金融機関借入金)	500億円を目標	518億円
リース債務等	86億円を目標	78億円

(4) 株主還元

継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針として、
具体的には1株当たり14円の配当に加え、業績や連結配当
性向30%を目標に総合的に勘案いたします。

事業別概況（連結）

運輸事業

鉄道事業につきましては、4月に高校生以下の通学定期券を値下げし利用促進を図るとともに、平成30年3月に大月駅でのJR中央線との乗り換え時間の十分な確保や朝の通勤通学時間帯のダイヤを見直し、利便性の向上を図りました。また、富士五湖地域でのイベントに合わせJR東日本と連携した臨時列車の運行や、平成30年3月に「新トーマスランド号」の運行を開始し、観光客の誘致を図りました。さらに、駅のバリアフリー化やトイレをリニューアルし、サービスの向上に努めました。

索道事業につきましては、7月に河口湖畔にある天上山公園カチカチ山ロープウェイの山頂駅展望台と売店を新たな魅力あるスポットとして整備し、外国人観光客を中心に好評を博しました。

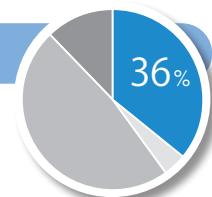
バス事業における乗合バス営業につきましては、4月に富士五湖定期観光バス「いいとこどり富士山号」の運行を開始するとともに、7月に富士山エリアの当社観光施設や路線バスをセットにした外国人観光客専用「富士山フリーパス (Mt. Fuji Pass)」の販売を開始し、国内外のお客様の利用促進を図りました。

高速バス営業につきましては、4月から「新宿～富士五湖線」で利用者のニーズに合わせ運行本数を増強するとともに、7月に「秋葉原～富士急ハイランド・河口湖駅線」、成田空港直通の「成田空港～富士急ハイランド・富士山駅・河口湖駅線」の運行開始や、10月に「羽田空港～富士山線」の運行本数を増強し、富士山エリアへの輸送力拡大とアクセスの向上を図りました。

貸切バス営業につきましては、5月に高級皮革を使用した座席や広々としたパウダールームを完備し、JR東日本の「TRAIN SUITE 四季島」と連携した豪華貸切バス「GRAND BLEU RESORT」を導入するとともに、11月に東京都港区のお台場で、水陸両用バス「TOKYO NO KABA」の運行を開始し、首都圏での事業基盤の拡大や新規顧客の創出を図りました。

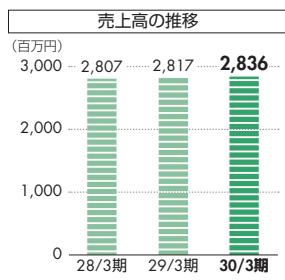
安全対策につきましては、運輸安全マネジメントに基づき、各事業で安全目標、重点施策を設定し、安全の確保に努めました。鉄道事業では、沿線斜面の耐震補強、車両更新、コンクリート柱化、踏切道障害物検知装置の設置、駅ホームへの点字ブロックの整備等を実施しました。バス事業では、衝突被害軽減ブレーキシステム等の先進安全設備を搭載した車両の導入や、「教育訓練車」を活用し乗務員の運転技術の向上を図るなど、安全性の向上に努めました。

以上の結果、運輸事業の営業収益は190億85百万円（対前期101.6%）、営業利益は21億92百万円（対前期98.1%）となりました。



「新トーマスランド号」

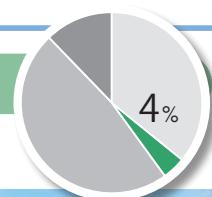
不動産事業



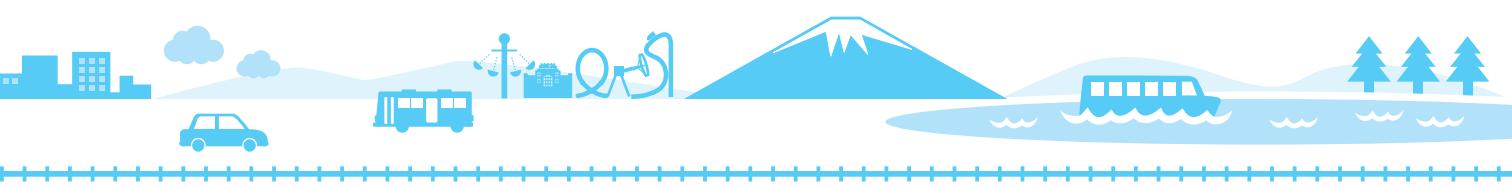
不動産販売事業につきましては、山中湖畔別荘地で、北欧のデザイン性に優れた新築建売別荘「ScanDホーム山中湖 中区旭日丘」と「ScanDホーム山中湖 富士月見丘」の2棟を供給するとともに、山中湖畔別荘地・十里木高原別荘地において、別荘地の価値再生を目的とした「リノベーション別荘」を新たに4棟供給し、好評を博しました。また、東京発着の別荘地バス見学会等の各種イベントを開催し、山中湖畔別荘地供給物件の積極的なプロモーションを行いました。さらに、山中湖畔別荘地内を巡回する「オーナーズバス」の運行時期拡大や、12月に共用施設の改修等を行い、別荘地の価値向上に努めました。

不動産賃貸事業につきましては、賃貸施設の新規貸付を積極的に行うなど安定的な収益の確保に努めました。

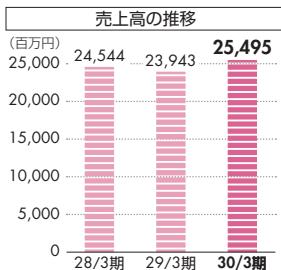
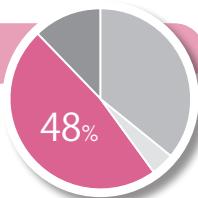
以上の結果、不動産事業の営業収益は28億36百万円（対前期100.7%）、営業利益は6億47百万円（対前期101.5%）となりました。



「ScanDホーム山中湖 富士月見丘」



レジャー・サービス事業



遊園地事業につきましては、7月に「富士急ハイランド」において「ドドンパ」を“加速度世界一”のコースター「ド・ドドンパ」にリニューアルするとともに、「進撃の巨人」や「艦隊これくしょん」等の人気漫画やゲームと連携したイベントを実施し、集客に努めました。また、7月からアトラクション優先乗車チケット「絶叫優先券」のオンライン前売り販売を開始し、好調に推移しました。

「さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト」では、昨年3月にオープンした巨大クライミングアトラクション「マッスルモンスター」が若者を中心に好評しました。また、10月に入園口・売店などの機能を集約した複合型施設「プレジャーステーション」を開業し施設の拡充を図るとともに、11月に関東最大の600万球のイルミネーションの祭典「さがみ湖イルミリオン」を、光の中で遊べる“体験型”イルミネーションリゾートとして進化させ、集客に努めました。

富士南麓の遊園地「Grinpa」では、7月に水陸両用アトラクション「ビーバーフィーバー」をオープンするとともに、チューリップやダリア等の花イベントを実施し、また、スノータウン「Yeti」では、屋外スキー場として19年連続で日本一早く10月にオープンし、集客に努めました。

ホテル事業につきましては、4月に「富士急ハイランド」に隣接するカプセルホテル「キャビン＆ラウンジ ハイランドステーション イン」をオープンし、富士急ハイランド利用客を中心に幅広い客層の取り込みを図りました。「ホテルマウント富士」では、8月に山中湖と富士山を一望できる展望露天風呂「はなれの湯」を新設し、また、「富士宮富士急ホテル」では、7月にフロント・ロビーや客室を改装するなど施設の拡充を図り、集客に努めました。

キャンプブランド「PICA」で展開するアウトドア事業につきましては、引き続き高いグランピング人気を背景に、7月に「キャンピカ富士ぐりんぱ」でトレーラーコテージの追加導入や、「初島アイランドリゾート」でグランピングコテージ「アジアンリゾート ヴィラ」をオープンし、好調に推移しました。

その他のレジャー・サービス事業につきましては、10年目を迎えた富士本栖湖リゾート「2017 富士芝桜まつり」において、「富士山大道芸フェスティバル」など魅力あるイベントを開催し、国内外から多くのお客様にご来場いただき、過去最高の収益となりました。

以上の結果、レジャー・サービス事業の営業収益は254億95百万円（対前期106.5%）、営業利益は23億89百万円（対前期136.9%）となりました。



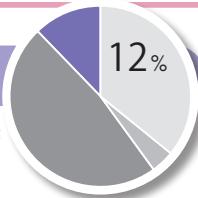
富士急ハイランド

その他事業



富士ミネラルウォーター株式会社では、非常用保存水等の販売が減少し、また株式会社レゾナント・システムズでは、交通機器等の販売が減少しましたが、富士急建設株式会社では、公共工事や別荘工事の受注が増加しました。

以上の結果、その他事業の営業収益は86億85百万円（対前期104.7%）、営業利益は1億29百万円（対前期45.9%）となりました。



富士ミネラルウォーター

連結財務諸表



連結貸借対照表 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当連結会計年度 (平成30年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成29年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産		24,472	21,394
固定資産		75,079	76,173
有形固定資産		62,606	62,832
無形固定資産		2,530	2,704
投資その他の資産		9,942	10,635
資産合計		99,551	97,567
(負債の部)			
流動負債		24,320	22,171
固定負債		48,970	50,154
負債合計		73,291	72,325
(純資産の部)			
株主資本		24,648	22,800
その他の包括利益累計額		843	1,713
非支配株主持分		768	727
純資産合計		26,260	25,242
負債純資産合計		99,551	97,567

連結損益計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	当連結会計年度 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)
営業収益		52,612	50,880
営業費		47,319	46,021
営業利益		5,293	4,859
営業外収益		276	294
営業外費用		665	749
経常利益		4,904	4,404
特別利益		589	685
特別損失		1,461	1,207
税金等調整前当期純利益		4,032	3,882
法人税、住民税及び事業税		1,071	1,107
法人税等調整額		260	94
当期純利益		2,700	2,680
非支配株主に帰属する当期純利益		50	48
親会社株主に帰属する当期純利益		2,650	2,631



単独財務諸表

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	
	当連結会計年度 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,368	7,331
税金等調整前当期純利益	4,032	3,882
減価償却費	6,532	6,078
その他損益等調整額	1,043	737
資産・負債の増減額	△27	△1,067
小計	11,581	9,630
利息の支払額等	△1,213	△2,298
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,028	△6,714
有形及び無形固定資産の取得による支出	△5,345	△7,178
その他	316	463
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,599	△2,644
借入金の増減額	△100	△337
その他	△2,498	△2,307
現金及び現金同等物の増減額	2,739	△2,027
現金及び現金同等物の期首残高	7,293	9,321
現金及び現金同等物の期末残高	10,033	7,293

単独貸借対照表 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	
	第117期 (平成30年3月31日現在)	第116期 (平成29年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	19,533	18,066
固定資産	63,337	63,822
資産合計	82,871	81,889
(負債の部)		
流動負債	21,514	19,702
固定負債	42,948	44,156
負債合計	64,462	63,858
(純資産の部)		
株主資本	17,593	16,700
資本金	9,126	9,126
資本剰余金	3,400	3,400
利益剰余金	6,305	5,406
自己株式	△1,238	△1,232
評価・換算差額等	814	1,330
その他有価証券評価差額金	814	1,330
純資産合計	18,408	18,030
負債純資産合計	82,871	81,889

単独損益計算書 (要旨)

単位：百万円

科 目	期 別	
	第117期 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)	第116期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)
営業収益	29,037	27,550
営業費	25,520	24,747
営業利益	3,517	2,803
営業外収益	477	399
営業外費用	623	768
経常利益	3,371	2,434
特別利益	284	453
特別損失	1,248	1,079
税引前当期純利益	2,407	1,809
法人税、住民税及び事業税	424	486
法人税等調整額	282	41
当期純利益	1,699	1,281

会社概況／株式情報

会社概要 (平成30年3月31日現在)

- 商号 富士急行株式会社
FUJI KYUKO CO.,LTD.
- 所在地 本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号
- 設立 大正15 (1926) 年9月18日
- 資本金 91億2,634万円
- 代表者 代表取締役社長 堀内 光一郎
- 主要事業 鉄道事業、自動車運送事業、土地建物の売買・貸借・媒介その他各種不動産事業、旅館業・遊園地その他各種観光事業等

役員 (平成30年3月31日現在)

代表取締役社長	堀内 光一郎	常勤監査役	小林 正幸
代表取締役副社長	堀内 哲夫	監査役	堀田 和也
専務取締役 専務執行役員	福重 隆一	監査役	芦澤 敏久
取締役	宇野 郁夫	執行役員	小森 賢治
取締役	秋山 智史	執行役員	森田 哲教
取締役	尾崎 護	執行役員	廣瀬 昌訓
取締役	久代 信次	執行役員	榎山 裕治
取締役	佐藤 美樹	執行役員	山田 美之毅
取締役	和田 一成	執行役員	古屋 晃一
取締役	高部 久夫	執行役員	天野 克宏
取締役	鈴木 薫	執行役員	上原 厚隆
取締役		執行役員	齋藤 隆憲

株式の状況 (平成30年3月31日現在)

■ 発行可能株式総数	165,847,500 株
■ 発行済株式の総数	54,884,738 株
■ 株主数	6,320 名

大株主 (平成30年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
公益財団法人堀内浩庵会	6,456	12.10
株式会社エフ・ジェイ	6,354	11.91
日本生命保険相互会社	5,316	9.96
富国生命保険相互会社	4,862	9.11
朝日生命保険相互会社	3,060	5.73
株式会社東京ドーム	1,526	2.86
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,489	2.79
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス 信託銀行株式会社	1,277	2.39
日野自動車株式会社	1,253	2.35
株式会社山梨中央銀行	1,236	2.32

(注1) 当社は自己株式を1,514,097株保有しておりますが、上位10名の株主からは除外しております。

(注2) 持株比率は自己株式を控除して算出しております。

(注3) 富国生命保険相互会社は、上記以外に当社の株式450千株を退職給付信託として信託設定しており、その議決権行使の指図権は富国生命保険相互会社が留保しております。なお、株主名簿上の名義は「日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・富国生命保険相互会社退職給付信託口)」であります。

(注4) みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社の持株数1,277千株は、スルガ銀行株式会社が、みずほ信託銀行株式会社に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権はスルガ銀行株式会社が留保しております。

連結子会社の状況 (平成30年3月31日現在)

【運輸部門】

- 岳南電車(株)
- 富士急行観光(株)
- 富士急山梨バス(株)
- 富士急シティバス(株)
- 富士急静岡バス(株)
- (株)フジエクスプレス
- 富士急湘南バス(株)
- 富士急オートサービス(株)

- (株)静岡ホールディング
- 富士急静岡タクシー(株)
- 富士急山梨ハイヤー(株)
- (株)富士急マリンリゾート

【レジャー・サービス部門】

- (株)富士急ハイランド
- (株)フジヤマリゾート
- 相模湖リゾート(株)

- ハイランドリゾート(株)
- (株)ホテル富士急
- 表富士観光(株)
- 富士急安達太良観光(株)
- 富士観光興業(株)
- 富士急トラベル(株)
- (株)ピカ

【不動産部門】

- (株)富士急リゾートアメニティ

【その他部門】

- (株)富士急百貨店
- 富士急建設(株)
- (株)レゾナント・システムズ
- 富士ミネラルウォーター(株)
- (株)富士急ビジネスサポート

その他7社

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

【単元未満株式の買取請求・買増請求について】

当社の単元株式数は100株ですので、100株未満の単元未満株式は市場で売ることができません。お持ちの単元未満株式を当社が買い取るか（買取請求）、もしくは1単元である100株とするために、当社から単元未満株式を買い増す（買増請求）ことができます。

※平成29年10月1日より単元株式数が1,000株から100株に変更となりました。

【お手続きについて】

■ 証券会社に口座を開設されている株主様
 口座のある証券会社にお問い合わせください。
 ただし、株券電子化以前に株券が発行されていない単元未満株式（証券会社の口座に記録されているものを除きます）をお持ちであった場合には、株券電子化実施日時点で、単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

■ 証券会社に口座を開設されていない株主様
 単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

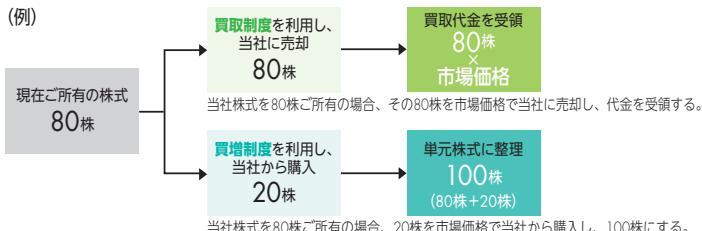
【単元未満株式の買取・買増制度の概要】

買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取するよう請求できる制度です。

買増制度

ご所有の単元未満株式を1単元（100株）の株式にするために必要な数の株式を買増すことを当社に請求できる制度です。



株主メモ (平成30年3月31日現在)

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1
同連絡先	Tel.0120-232-711 (通話料無料) 郵送先：〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行う ※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いさせていただきます。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待のご案内

電車・バス・観光施設 共通優待券



- 電車全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- バス全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- 富士急ハイランド (1枚につき1名入園、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- ぐりんぱ (1枚につき1名入園、5枚につきワンデークーポン1枚と引換)
- さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト (1枚につき1名入園、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- 忍野 しのびの里 (1枚につき1名入園)
- スノータウンYeti (5枚につき1日入場滑走券1枚と引換)
- あだたら高原スキー場 (5枚につきリフト1日券またはロープウェイ往復券1枚と引換)
- 初島アイランドリゾート (1枚につき1名入園)
- ～河口湖～富士山パノラマロープウェイ (1枚につき1名乗車 (往復))
- 河口湖遊覧船・山中湖遊覧船・本栖湖遊覧船 (1枚につき1名乗船)
- 初島航路 (2枚につき1名乗船 (往復))
- フジヤマミュージアム (1枚につき1名入館)
- ふじやま温泉 (2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- さがみ湖温泉 うるり (2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- あだたら山 奥岳の湯 (1枚につき1名入館)

フリーパス引換券



- 遊園地フリーパス (富士急ハイランド・ぐりんぱ・さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト)
- スキー場一日券 (スノータウンYeti・あだたら高原スキー場)

高速バス乗車券



高速バス乗車券

※高速バスご利用について

高速バス乗車券は、「富士五湖～新宿線」「富士山五合目～新宿線」「甲府～新宿線」、「富士五湖～東京線」「富士宮～東京線」「富士～東京線」「沼津～東京線」「沼津～新宿・渋谷線」「三島～新宿・渋谷線」「河口湖～渋谷線」の富士急便に限りご利用いただけます。

電車・バス全線 優待パス



電車・バス全線優待パス
(表示された持参人1名)

ご優待の内容

枚数

17,500 株以上

40 枚

6 枚

4 枚

1 枚

10,000 株以上

40 枚

5 枚

4 枚

5,000 株以上

25 枚

4 枚

2 枚

2,500 株以上

15 枚

3 枚

1 枚

1,500 株以上

10 枚

2 枚

500 株以上

10 枚

1 枚

100 株以上

5 枚

長期保有特別優待券*



「ハイランドリゾート ホテル&スパ」
「ホテルマウント富士」の指定する
ツインルーム室料100%または
ホテル内レストラン利用料30%
割引券
(3年に1度の発行となります。)

3枚

2枚

2枚

施設割引券

ご優待の内容		枚数
ハイランドリゾート ホテル&スパ	1枚につき1室室料20% または自社企画宿泊商品 10%割引	2枚
ホテルマウント富士		
ホテルマウント富士 プール割引券	20%割引 (1枚につき4 名まで)	
富士山ステーション ホテル		2枚
富士宮富士急ホテル	1枚につき1室室料20% 割引	
キャビン&ラウンジ ハイランドステーション イン		5枚
富士急グループホテル 飲食割引券	レストラン・バー10%割引 (1枚につき4名まで)、 「ホテルマウント富士」 では、食事付入浴10% 割引(1枚につき4名 まで)として利用可。	
富士ゴルフコース	所定プレー料金から 2,000円割引(1枚につ き4名まで)	1枚
大富士ゴルフ場	平日:メンバー料金 土休日・特定日:9,800円 (1枚につき4名まで)	1枚
ふじやま温泉	入館料 平日大人1,000 円 小人500円 土休日 大人1,300円 小 人600円 (1枚につき4名 まで)	
さがみ湖温泉 うるり	入館料 平日大人850円 小人400円 土休日 大人930円 小人 450円 (1枚につき4名 まで)	2枚
あだたら山 奥岳の湯	入館料 平日、土休日と も大人500円 小人300 円 (1枚につき4名まで)	
忍野 しのびの里	食事処「雪月風花」5%割 引(1枚につき4名まで)	2枚
PICA山中湖ヴィレッジ	コテージ1棟10%割引、 レストラン「FUJIYAMA KITCHEN」5%割引	
PICA富士吉田・PICA富 士西湖・キャンピカ富士 ぐりんぱ・パディントン ペアキャンプグラウンド	1枚につき1泊1室10%割 引	1枚
富士ミネラルウォーター	1枚につき20%割引(1 ケース以上)	
富士急トラベル	パッケージ旅行代金の5% 割引(1枚につき4名まで)	2枚
富士急オートサービス	車検・点検・整備 工賃 10%割引	1枚

● 株主優待券の発行時期及び有効期間

当社の株主優待は毎年3月31日及び9月30日現在で100株以上ご所有の、株主様のご所有株式数に応じてそれぞれ5月下旬、11月下旬に発行いたします。

	発行時期	有効期間
3月31日現在の株主様	5月末	11月30日まで
9月30日現在の株主様	11月末	翌年5月31日まで

注) 長期保有特別優待券の有効期間に限り、「1年間」といたします。

● 長期保有特別優待券について*

■ 長期保有特別優待券は過去3年間(7回) すべての基準日(3月31日、9月30日)の株主名簿において、対象となる株式数以上(*)を継続して保有し、かつ株主番号が継続して同一である株主様に対し、過去3年間の基準日に保有していた最小株式数に応じて3年経過ごとに発行しております。**(3年に1度の発行となります。)**

※基準株式数については、平成29年10月1日付で株式併合(2株を1株に併合)を実施したため、次のとおり取り扱います。
5,000株以上とあるのは平成29年9月30日以前の基準日で10,000株以上、
17,500株以上とあるのは平成29年9月30日以前の基準日で35,000株以上といたします。

相続による名義人の変更があった場合、また、継続保有されている株主様であっても基準日現在において、何らかの理由で同一の株主名簿上に対象株式数を保有していない場合は対象となりませんのでご注意ください。

■ 長期保有特別優待券は年末年始、ゴールデンウィーク、夏期ハイシーズン等ホテルが定めた日のご宿泊にはご利用いただけません。またレストラン利用料の割引額の上限は3万円といたします。その他、ご利用方法については優待券の裏面をご覧ください。



富士急行株式会社

本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号

<https://www.fujikyū.co.jp/>



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。